



発行所
日刊自動車新聞社
東京都港区北大門1丁目10番11号
電話 東京(03)5777-2351代表
©日刊自動車新聞社2022

5月30日
(月曜日)

移動体に通信モジュールを装着

工場内の無線制御システム開発

トヨタテクニカルディベロップメント

トヨタテクニカルディベロップメント(香川佳之社長、愛知県豊田市)とNECは、工場や倉庫内で自動車などの移動体と無線通信する制御システムを共同開発したと発表した。先行してトヨタ自動車の元町工場(愛知県豊田市)に導入した。今後、さまざまな製造現場にあるAGV(無人搬送車)や工作機械、ロボットなどに組み込み、無線制御や検査データの収集、プログラム配信するシステムを提供する。3年間で120件の導入を目指す。

今回開発したシステムは「NEC無線通信安定化ソリューション」を活用したトヨ

タテクニカルディベロップメントの無線通信モジュールを移動体に搭載する。移動体との無線通信で問題となるローミング時の切断、干渉による

通信不良を防ぐ。通信品質がよい経路をリアルタイム推定して高速で切り替える。ネットワークの仮想化技術によって、既設のアクセスポイントも活用できる。

基板サイズは72×44^ミと小さいため、さまざまな移動体に搭載できるとしている。

日刊自動車新聞社が記事利用を許諾しています。

掲載日 2022年5月30日 日刊自動車新聞 10面

©日刊自動車新聞社 無断複製転載を禁じます。